

図 1 は、平成 27 年の男の市区町村別平均寿命のデータを 47 の都道府県 P1, P2, …, P47 ごとに箱ひげ図にして、並べたものである。

次の (I), (II), (III) は図 1 に関する記述である。

(I) 四分位範囲はどの都道府県においても 1 以下である。

(II) 箱ひげ図は中央値が小さい値から大きい値の順に上から下へ並んでいる。

(III) P1 のデータのどの値と P47 のデータのどの値とを比較しても 1.5 以上の差がある。

次の  に当てはまるものを、下の ①~⑦ のうちから一つ選べ。

(I), (II), (III) の正誤の組合せとして正しいもの  である。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
(I)	正	正	正	誤	正	誤	誤
(II)	正	正	誤	正	誤	正	誤
(III)	正	誤	正	正	誤	誤	正

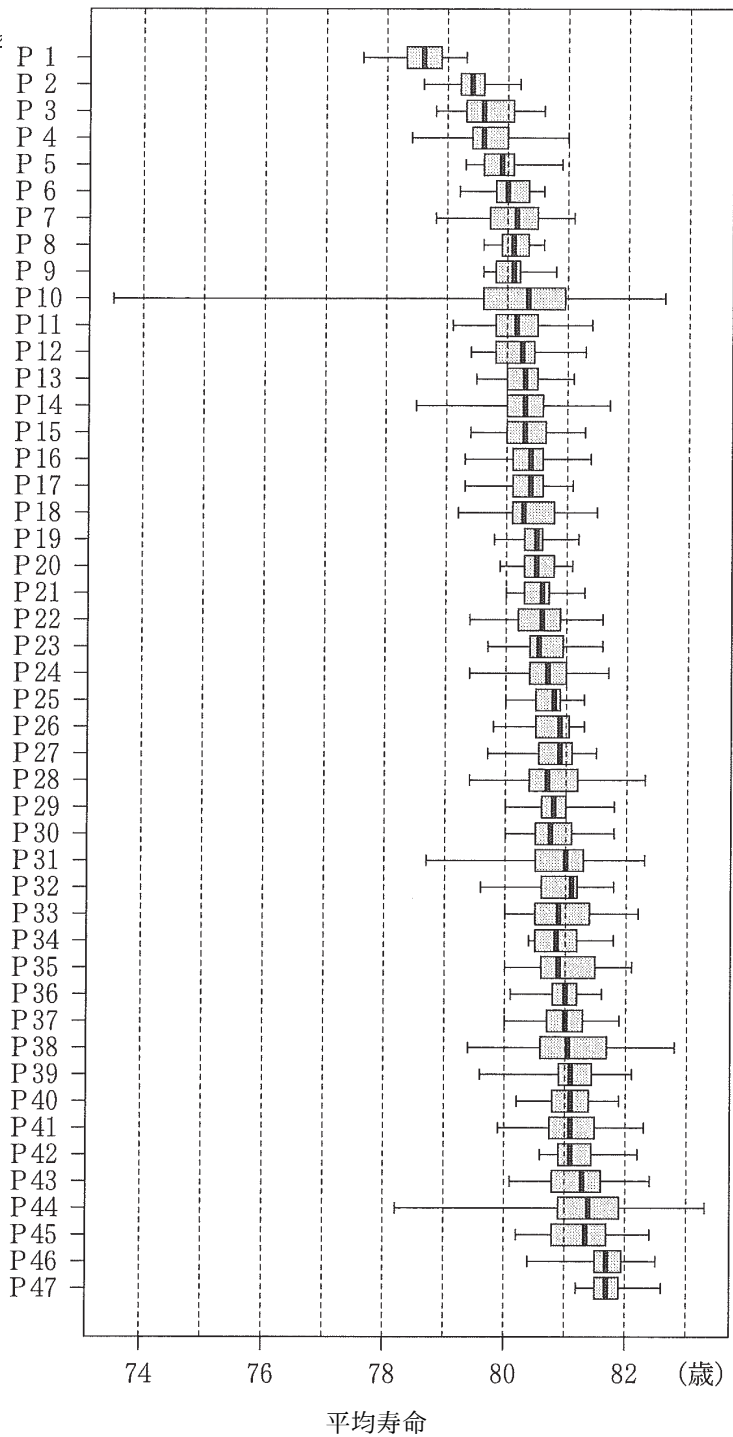


図1 男の市区町村別平均寿命の箱ひげ図  
(出典：厚生労働省の Web ページにより作成)

【答】

---

シ
6

---

【解答】

( I ), ( II ), ( III ) の記述の真偽を調べる.

( I ) P10 のデータの四分位範囲 (= (第 3 四分位数) - (第 1 四分位数) = (箱の長さ)) は 1 を超えているので, ( I ) の記述は誤りである.

( II ) (P10 のデータの中央値) > (P11 のデータの中央値) であり, ( II ) の記述は誤りである.

( III ) P1 の最大値 79.3, P47 の最小値 81.2 であり, この差  $81.2 - 79.3 = 1.9$  である. したがって, この 2 つのデータのどの値を比較しても 1.5 以上の差があり, ( III ) の記述は正しい.

以上より, 当てはまるものは 

⑥
---

 である.

…… (シの答)